来自"友爱电话"现场的报告② "遥望长空的思念"

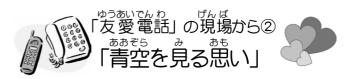
记得那是一次要给 G 先生寄送"天天好日"而确认对方住址时,给 G 先生家打电话:"喂,是 G 先生家吗?我是中国归国者支援…"。"我是老 G 家呀,怎么好长时间没来电话了?"对方还没有听清我是哪里,就急切的说了起来,"老 G 三年前去世了,现在就剩下我一个人在家,孩子们都太忙,没有时间来看我,我连个说话的地方都没有,真是憋死我了。"

对方稍稍缓了口气,我忙着解释:"对不起,你听我说,我是中国归国者支援·交流中心,想核对一下你家的地址才给你打电话。"

对方仔细听了听才说: "实在是对不起,我还以为是老 W 呢。这几年可把我给憋坏了,一年多了一句中国话都没说,日本话又不会。天天和邻居见了面也就是那么两句'阿依萨兹',根本没法和人家唠嗑。一肚子话没处说,我有时真的不想活了。这不是回来找罪受吗?"

我慢慢地听明白了对方的意思,我就向他介绍说:"正好我们这里刚刚开展一种叫做'友爱电话'的活动,是从我们这里定期给你打电话,还不用你花电话费,随便唠家常,为你解烦忧。你认为可以的话,就加入吧。"

对方听了后非常欢快地说: "那太好了,我加入!我加入!"对方的声音变得轻松欢快多了,接着又说: "大兄弟呀,你不知道,我大字不识一个,想出门溜达都



本誌をお送りしている「さんのお宅へ」はあるとになった。 「Gさんのお宅でしょうか。こちら中国帰国者支援…」。「Gの家です。どうしてずっと電話してくださらなかったのですか」先方はまだが、対離か聞き終わらないうちに、「優を切ったように話し出し、「Gは3年前に亡くなり、残された私一人がこの家に住んでいます。子供たちは皆忙しくて会いに来る時間もありません。私一人話をする相手もなく気が塞いで死にそうです」。

相手が少しずつ語気を緩めたので、こちらもいきいで「すみません。こちらの話も聞いていただけますか。こちらは中国帰国者支援・交流せん。とちらないで、住所の確認のためにお電話した次第です」と説明しました。

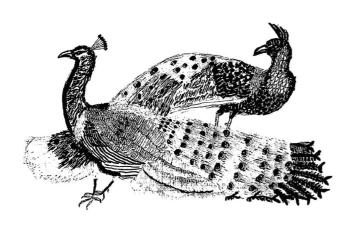
相手もこちらの用件を聞いて、「本当にすみません。私、てっきり W さんだと思って。ここ数年ずっと塞ぎ込んでいて、1年以上中国語を話さず、日本語も話せなかったのです。
日々近所の方と交わすのも一言 二言の 大族拶」だけで、人と世間話をすることもまった。 全くなくて。溜まっていることを話せなくて、ときどきほんとうに生きていたくないと思います。日本に帰って辛いことばかり、それでも耐えていかなければいけないのでしょうか」。

聞いていてだんだん相手の 状 況 が分かってきたので、こちらからも G さんに説明しました。「ちょうど私共の方で『友愛電話』という事でようはいまりました。これは、中国語で日頃思

不敢走,害怕找不回家。电视干打着,'老鞑子看戏白搭工',听不懂,一点乐趣也没有,还不如在中国农村时有意思呢。今后能跟你打电话唠嗑,那也就见了晴天了。真得谢谢你。"

从此 G 女士加入了"友爱电话"活动。 每周一次电话,她总有说不完的话,语气 也变得欢快了,日子也过得轻松起来了。

我是友爱电话的担当员,是二十年前 归国的残留孤儿。现实中,像我们这样的 归国者,身体里虽然流淌着日本人的血, 由于从孩童时代开始就被中国人养育,回 到了自己的祖国,其生活习惯、思考方法、 流畅的语言,仍然是中国的。到现在,梦 境里、平日的思念中,仍然是那生活了大 半生的中国的故乡。随着年龄的增长,我 也切实感到,与像 G 女士那样会讲中国语 又非常了解中国文化习惯的人有闲聊往事 的机会,是必要的。 (N. K)



東京都 鈴木福朗さんの作品 东京都 铃木福郎先生的作品

っていることや悩みなどを話し合うものです。 私共の方から定期的にお電話いたしますので、 G さんには電話代の負担もありません。よろし ければお申し込みになられたらいかがでしょう」。

Gさんはそれを聞くと大変喜んで、「それはすばらしい。 是非是非申し込みたいです」。 Gさんの声は途端に晴れ晴れした様子になり、「実は私は文字が一つも読めないのです。 外に出たくても、家に帰れなくなりそうで怖くて出て行けません。 テレビをつけても話していることが分からないので、少しも面白くなく、中国のの意材にいた頃に比べて毎日が楽しくないのです。 今後あなたと世間話ができるようになれば、青空を見る思いです。 本当にありがとうございます」。

Gさんはその後正式に「友愛電話」を申し込まれ、毎週1回の電話では、いつも話が尽きません。しかし、回を重ねる度に回調も晴れとしてきて、日々の生活も楽しくなってきているようです。

友愛電話を担当している私は、20年前に日本に帰国した残留孤児です。実際の所、私たきでのような帰国者は日本人の血が身体に流れているものの、子供の頃から中国人に育てられているものの、子供の頃から中国人に育てられているので、自分の祖国に帰っても、は、古ので、自分の祖国に帰っても、は、古のとかが、治者、方、流・暢、に話せる言葉は中国のおります。夢も、日頃の思い出る。またいは、からず人生の大半を過ごした中国の故かというます。です。 G さんのように中国語で中国の文化習慣をよくわかっている相手と思いのたけを話す機会がいかに必要かということを、年齢が高くなればなる程私も切実に感じるのです。 (NK)